

「偉大な大祭司 イエス・キリスト」

ヘブル書 4章14～16節

さて、私たちには
もろもろの天を通られた
神の子イエスという、偉大な大祭司が
おられるのですから

信仰の告白を堅く保とうではありませんか。

私たちの大祭司は

私たちの弱さに同情できないうちは
ありません。

罪は、犯しませんでしたが
すべての点において

私たちと同じように試みにあわれたのです。

ですから、私たちは、あわれみを受け
また恵みをいただいで

おりにかなった助けを受けらるために
大胆に

恵みの御座に近づこうではありませんか。

これからのポイント

- I. イエス・キリストは、より優れた**称号**を持たれた
(4:14~16)
- II. イエス・キリストは、より優れた**地位**を持たれた
(5:1、4~6)
- III. イエス・キリストは、より優れた**同情**を示された
(5:2、7~8)
- IV. イエス・キリストは、より優れた**犠牲**を献げられた
(5:3、9~10)

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

大祭司でなく、偉大なる大祭司

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

B. キリスト者(第1世紀~私たち)の応答

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

①「イエス」は、キリストの人間性を伝えている

「イエス」とは、「神は救い・救い主」の意味

さて、私たちには

もろもろの天を通られた

神の子イエスという

偉大な大祭司が

おられるのですから

信仰の告白を堅く保とうではありませんか。

へブル書 4章 14節

こういうわけで、兄弟たち。

私たちは、イエスの血によって

大胆に、聖所に入ることができます。

イエスは

ご自分の肉体という垂れ幕を通して

私たちのために

この新しい生ける道を開いてくださいました。

へブル書ー0章ー9〜20節

信仰の創始者であり

完成者であるイエスから

目を離さないでいなさい。

この方（イエス）は

ご自分の前に置かれた喜びのために

辱めをもものともせず、十字架を忍び

神の御座の右に、着座されたのです。

へブル書 12章 2節

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

- ①「イエス」とは、キリストの人間性を伝えている
- ②「イエス」は、偉大なる大祭司である

さて、私たちには

もろもろの天を通られた

神の子イエスという

偉大な大祭司が

おられる(持っている)のですから

信仰の告白を堅く保とうではありませんか。

へブル書 4章 14節

人間の大祭司 と 偉大な大祭司

贖罪の日に、もろもろの幕を通り、至聖所に入った

犠牲の動物の血を献げた

自分の罪のためにも
いけにえを献げた

毎年、同じ事を繰り返した

受難・復活後、もろもろの天を通り
神の右の座に着座された

ご自身の血を献げられた

自身の罪の贖いをする必要がない

ただ一度だけで
贖いの業を完成(成就)させた

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

- ①「イエス」とは、キリストの人間性を伝えている
- ②「イエス」は、偉大なる大祭司である
- ③「イエス」は、同情深い大祭司である

さて、私たちには

もろもろの天を通られた

神の子イエスという、偉大な大祭司が

おられるのですから

信仰の告白を堅く保とうではありませんか。

私たちの大祭司は

私たちの弱さに

同情できない方ではありません。

罪は、犯しませんでしたが

すべての点において

私たちと同じように試みにあわれたのです。

へブル書 4章 14 ～ 15節

キリストは、**肉体をもつて生きている間**自分を死から救い出すことができず、**向かって、大きな叫び声と涙をもつて**祈りと願いをささげ、その敬虔のゆえに聞き入れられました。

キリストは、御子であられるのに**お受けになった様々な苦しみによって****従順を学び、完全な者とされ**ご自分に従うすべての人にとって**永遠の救いの源**となり

メルキゼデクの例に倣い、**神によって、大祭司と呼ばれました。**

へブル書5章7〜10節

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

- ①「イエス」とは、キリストの人間性を伝えている
- ②「イエス」は、偉大なる大祭司である
- ③「イエス」は、同情深い大祭司である

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

B. キリスト者(第1世紀~私たち)の応答

①「信仰の告白」を、堅く保つ

さて、私たちには

もろもろの天を通られた

神の子イエスという、偉大な大祭司が

おられる（持っている）のですから

信仰の告白を堅く保とう

ではありませんか。

へブル書4章―3節

ですから
天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。
私たちが**告白する**
使徒であり、大祭司であるイエスのことを
考えなさい。

へブル書 3章 1節

約束してくださった方は
真実な方ですから
私たちは、動揺しないで
しっかりと希望を、**告白し続けよう**
ではありませんか。

へブル書 10章 23節

これらの人たちはみな
信仰の人として、死にました。

約束のものを手に入れることは
ありませんでしたが
はるか遠くに、それを見て喜び迎え
地上では、旅人であり
寄留者であることを、**告白**していました。

そのように言っている人たちは
自分の故郷を求めていることを
明らかにしています。

ピリポ・カイサリアの地方に行かれたとき
イエスは、弟子たちに

「人々は、人の子をだれだと言っていますか」
と、お尋ねになった。

彼らは言った。

「バプテスマのヨハネだ、と言う人たちも
エリヤだ、と言う人たちもいます。」

また、ほかの人たちは、エレミヤだとか
預言者の一人だ、とか言っています。」

イエスは、彼らに言われた。

「あなたがたは

わたしを、だれだと言いますか。」

シモン・ペテロが、答えた。

「あなたは、生ける神の子キリストです」

私たちは、御父が御子（イエス・キリスト）を
世の救い主として、遣わされたのを見て
今、そのあかしをしています。

だれでも

イエスを、神の御子と告白するなら

神は、その人のうちにおられ
その人も、神のうちにあります。

私たちは、私たちに対する神の愛を知り
また信じています。

神は、愛です。

愛のうちにいる者は、神のうちにおり
神も、その人のうちにおられます。

第一ヨハネ 4章 14 ～ 16節

両親は、答えた。

「これが私たちの息子で

盲目で生まれたことは知っています。

しかし、どうして今見えているのかは知りません。

だれが息子の目を開けてくれたのかも知りません。本人に聞いてください。もう大人です。

自分のことは自分で話すでしょう。」

彼の両親が、こう言ったのは

ユダヤ人たちを恐れたからであつた。

すでにユダヤ人たちは

イエスをキリストであると告白する者が

いれば、会堂から追放すると決めていた。

それにもかかわらず

議員たちの中にも

イエスを信じた者が多くいた。

ただ、**会堂から追放されないように**

パリサイ人たちを気にして、告白しなかった。

彼らは、神からの栄誉よりも

人からの栄誉を愛したのである。

ヨハネー2章42〜43節

それにもかかわらず

議員たちの中にも

イエスを信じた者が多くいた。

ただ、会堂から追放されないように
パリサイ人たちを気にして、告白しなかった。

彼らは、神からの栄誉よりも

人からの栄誉を愛したのである。

ヨハネー2章42〜43節



アリマタヤのヨセフ

その後で

イエスの弟子であったが
ユダヤ人を恐れて
それを隠していた
アリマタヤのヨセフが

イエスのからだを
取り降ろすことを。ピラトに願い出た。
ピラトは、許可を与えた。

そこで、彼はやって来て
イエスのからだを、取り降ろした。

ヨハネー9章38節

本日のポイント

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

B. キリスト者(第1世紀~私たち)の応答

① 「信仰の告白」を、堅く保つ

② 大胆に「恵みの御座」に近づく

ですから

私たちは、あわれみを受け

また、恵みをいただいで

おりにかなった助けを受けるために

大胆に

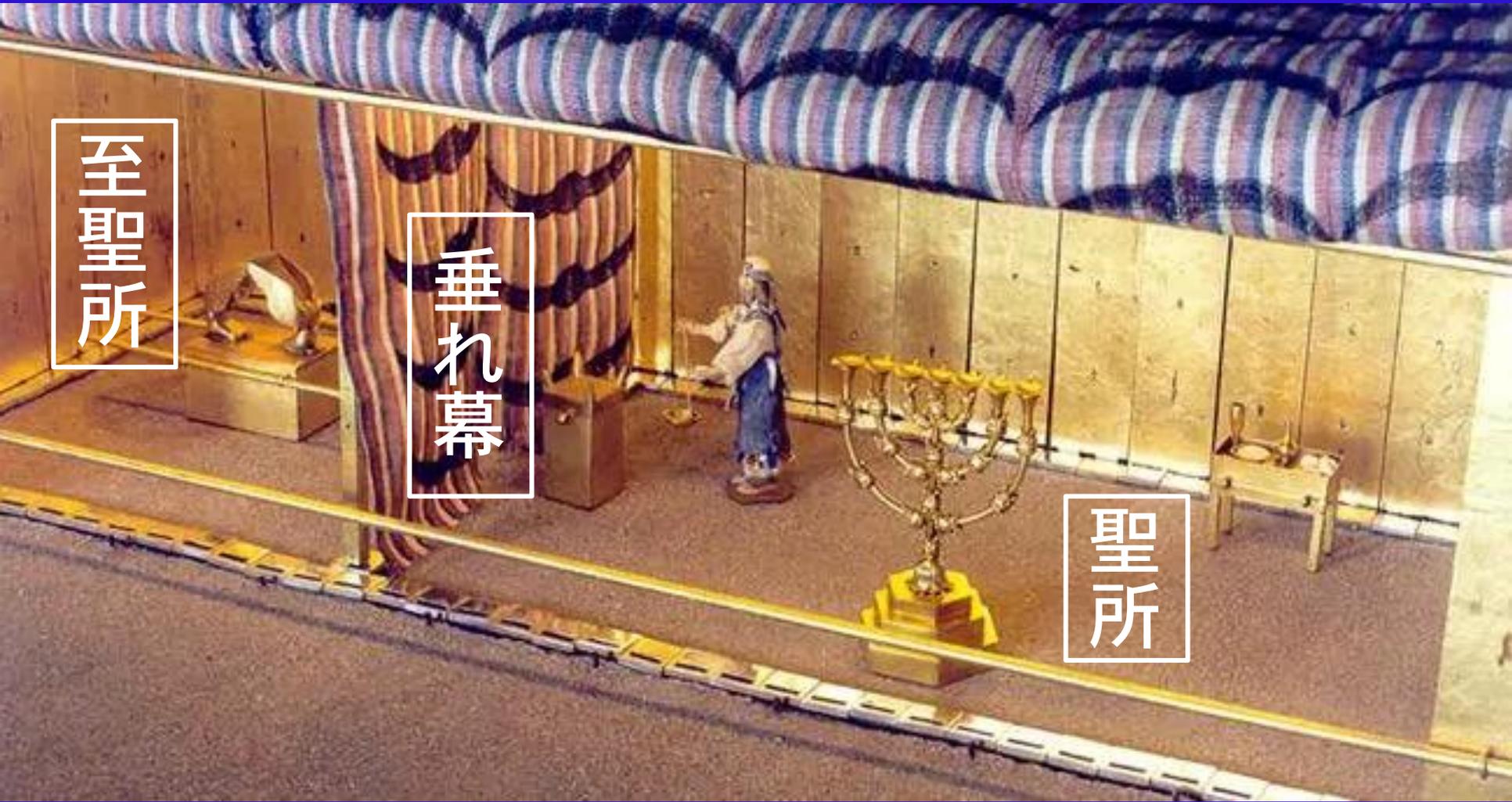
恵みの御座に近づこうではありませんか。

へブル書 4章 1-6節

至聖所

垂れ幕

聖所



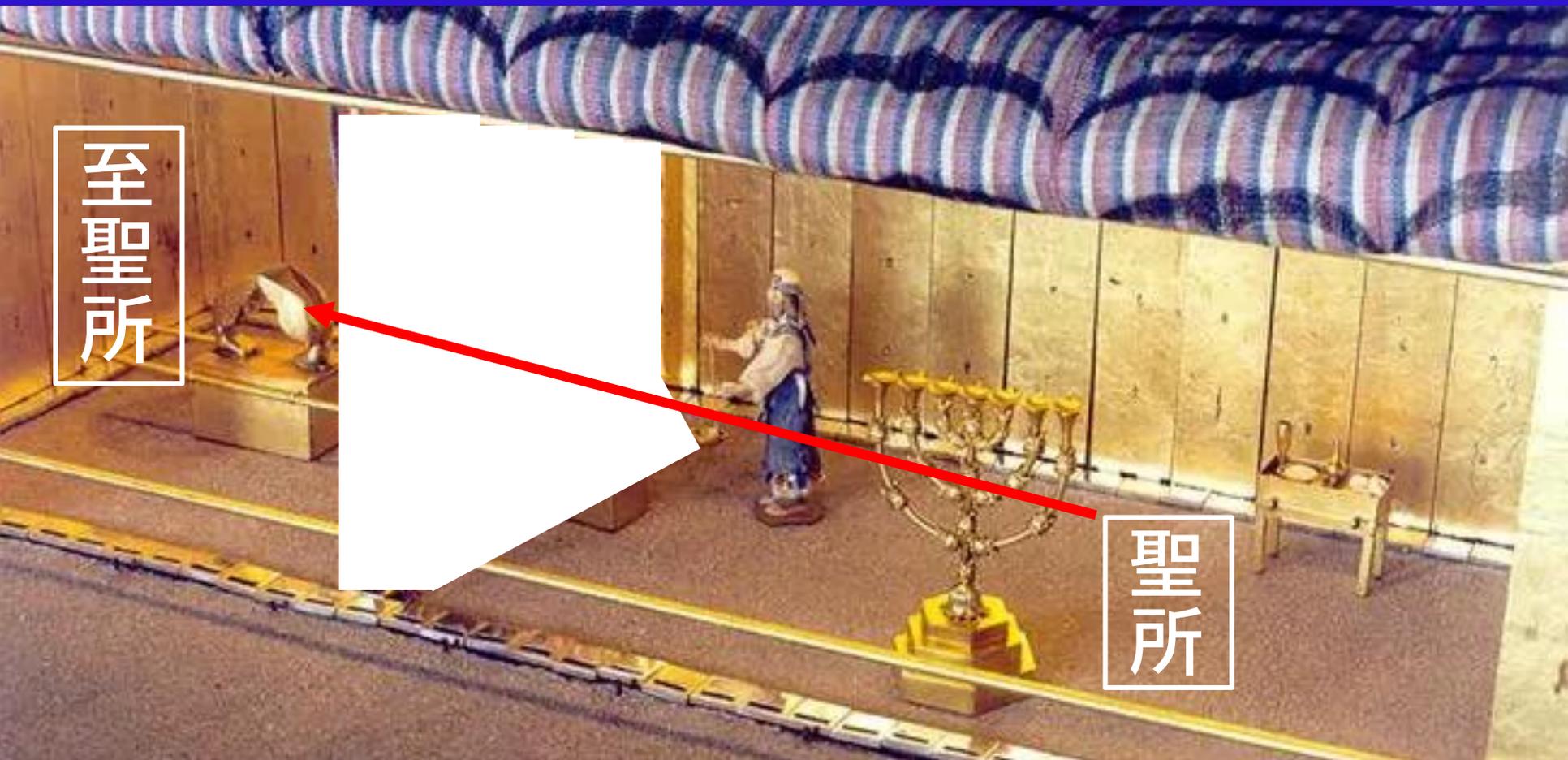


イエスは、再び大声で叫んで霊を渡された。
すると見よ

神殿の幕が

上から下まで

真つ二つに、裂けた。 マタイ27章



至聖所

聖所

垂れ幕は、イエス・キリストの肉体を象徴

垂れ幕が裂かれたことは、イエス・キリストの十字架の死を象徴

聖所と至聖所の隔て（垂れ幕）が取り除かれ、神に直行する道が開かれた

こういうわけで、兄弟たち。

私たちは、イエスの血によって

大胆に、聖所に入ることができます。

イエスは

ご自分の肉体という垂れ幕を通して

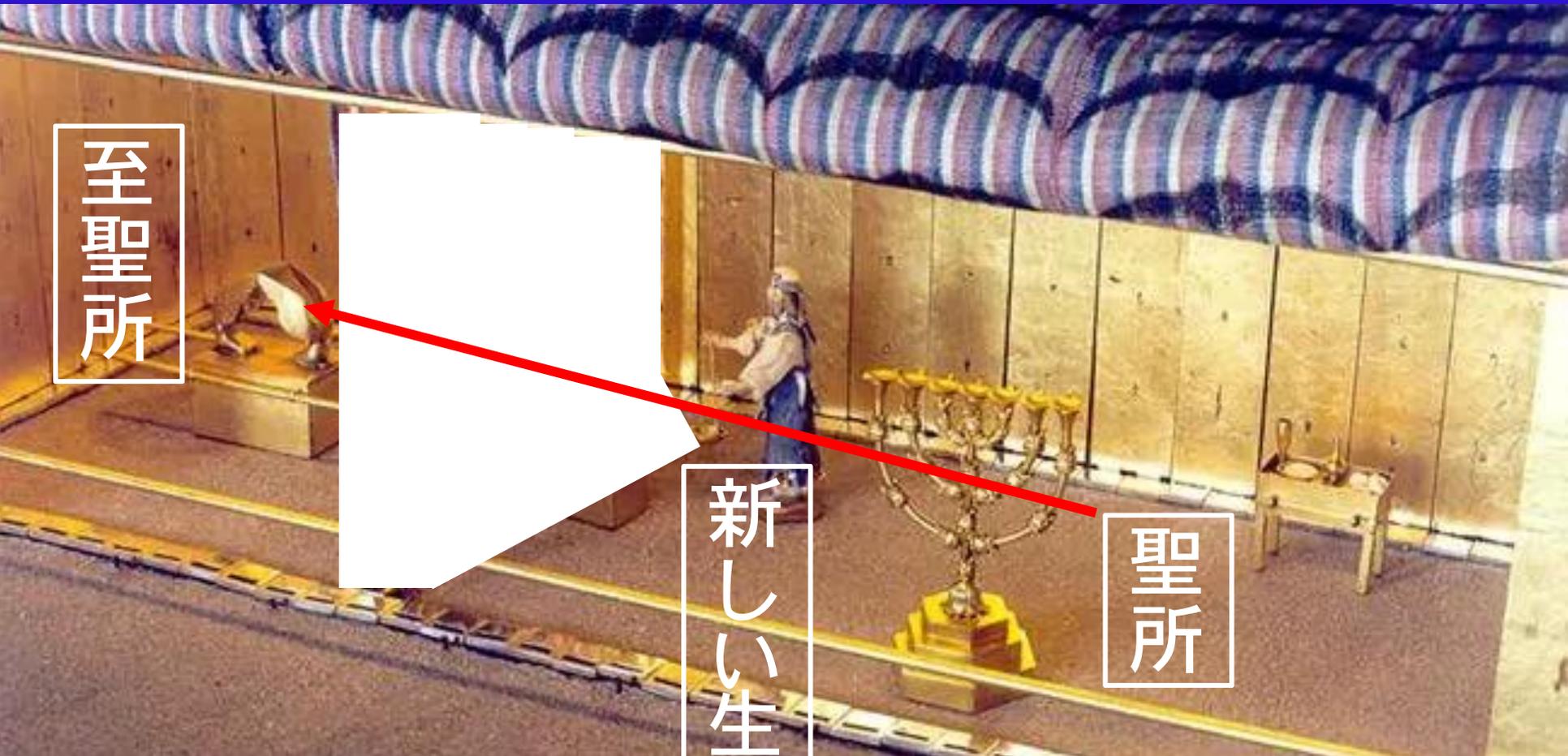
私たちのために、**この新しい生ける道を**
開いてくださいました。

へブル書ー0章ー9〜22節

至聖所

聖所

新しい生ける道



私たちは、あわれみを受け
また、恵みをいただいて

おりにかなった助けを受けるために

大胆に

恵みの御座に、近づこうではありませんか。

へブル書 4章 16節

全き信仰をもって

真心から、神に近づこうではありませんか。

へブル書 10章 19〜22節

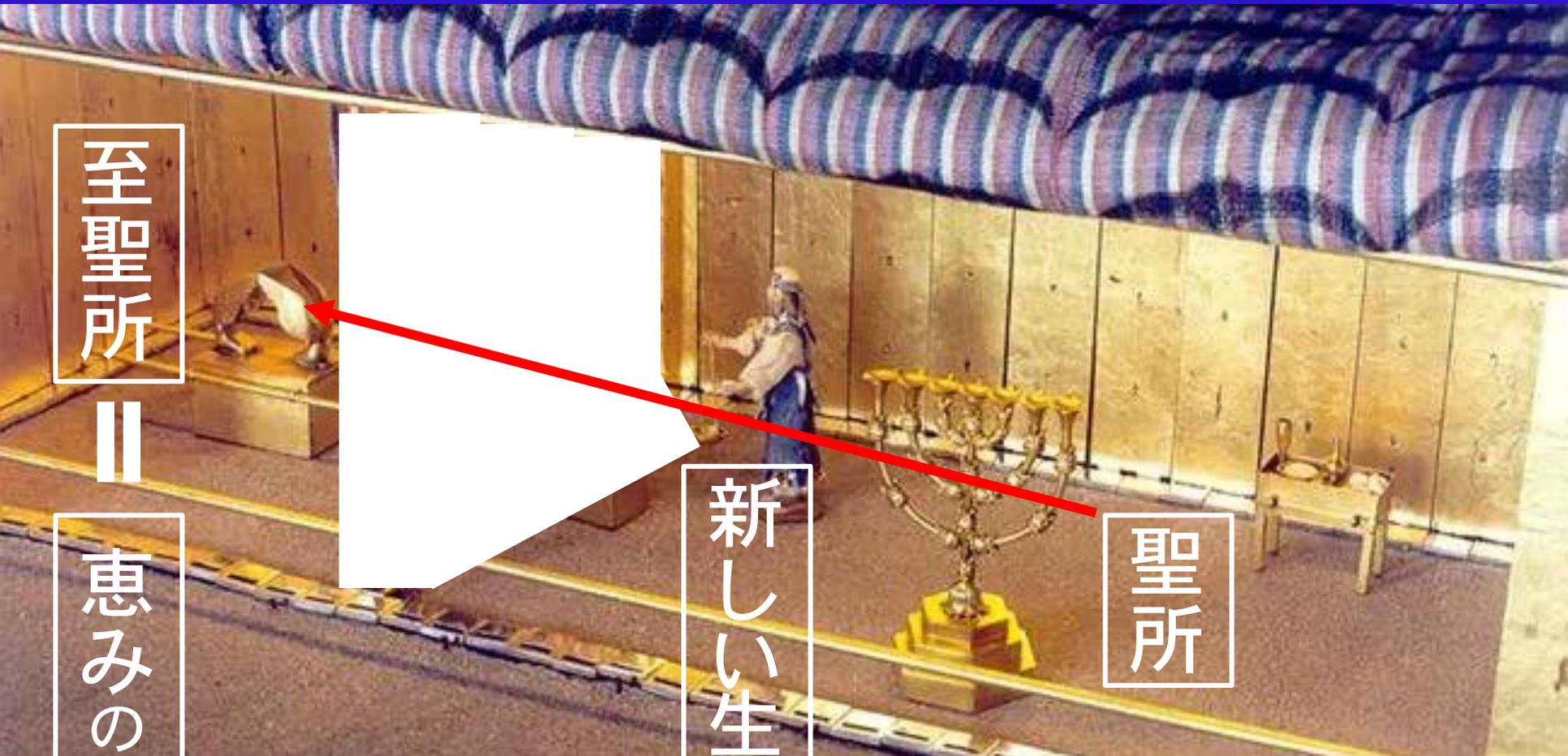
至聖所

||

恵みの御座

新しい生ける道

聖所



私たちは、あわれみを受け
また、恵みをいただいて

おりにかなった助けを受けるために

大胆に

恵みの御座に、近づこうではありませんか。

へブル書 4章 16節

全き信仰をもって

真心から、神に近づこうではありませんか。

へブル書 10章 19〜22節

本日のまとめ

I. イエス・キリストは、より優れた称号を持たれた
(4:14~16)

A. イエス・キリストの紹介

- ① 「イエス」とは、キリストの人間性を伝えている
- ② 「イエス」は、偉大なる大祭司である
- ③ 「イエス」は、同情深い大祭司である

B. キリスト者(第1世紀~私たち)の応答

- ① 「信仰の告白」を、堅く保つ
- ② 大胆に「恵みの御座」に近づく